

第29回 西日本地区自転車競技大会

<テクニカルガイド>



**OITA CYCLING
FEDERATION**

2026

日程（令和8年4月18日～19日）

会場（別府競輪場）

（関係者に徹底）

※テクニカルガイドに記載される内容の問い合わせ
については、別府競輪場に連絡しないこと。

→テクニカルガイド内の【10 その他(3)】を参照

1 会場

トラック競技会場

別府競輪場 〒874-0021 大分県別府市亀川東町 1-36



2 日程

行事	日時	時間	会場(場所)
指定練習(全4班)	4/18(土)	7:45~ 9:20	別府競輪場
受付		8:30~ 9:00	別府競輪場<敢闘門入口付近>
監督会議		9:00~	別府競輪場<下審判室>
競技1日目		9:45~	別府競輪場
競技2日目	4/19(日)	9:45~	別府競輪場
表彰式		16:00~	別府競輪場<バンク内H側>

3 ライセンスコントロール (選手・監督受付)

(1) 日時 (4月18日(土)8:30~9:00)

場所 (別府競輪場 バンク入場口付近 (敢闘門入口付近))

2026年有効のライセンス(Eライセンス)を持参すること。チーム毎に受付にて提示すること。

ライセンス不携帯の際は、参加料 (エントリー料) の50%相当をペナルティとして徴収する。

(2) 配付物

- プログラム (各校1部 (監督用)) ●ゼッケン ●駐車証 ●参加料領収証
- ADカード (選手・監督・サポーター) ※ADカードについては大会終了後、人数分を本部へ返却すること。

(3) 選手変更・欠場申請、引率責任者・監督・チームサポート変更申請、プログラム記載事項訂正申請、その他申請については、監督会議前までに所定の用紙にて提出すること。

4 監督会議

4月18日(土) 9:00～ 別府競輪場H側 下審判室

5 開会式・閉会式

開会式・閉会式は実施しない。

6 表彰式

- (1) 表彰は競技毎終了後に実施する。
- (2) 表彰を受ける選手は5分前には集合・待機し、係の指示に従うこと。
1位～3位を表彰とする。(欠席した場合、その着位は「空位」として取り扱う。)
- (3) 服装は、原則「登録されたユニフォームおよびチームジャージ」とする。

7 トラック会場(別府競輪場)

- (1) 駐車場利用について

4/18(土)	6:30～18:00	第5駐車場・第10駐車場
4/19(日)	7:00～18:00	第5駐車場・第10駐車場

(注) 選手宿舎前の駐車は、指定を受けた役員車両のみとする。(駐車許可証の利用必須)

- (2) 荷物の積み降ろし等について **(必要な作業が終わり次第 移動して下さい)**

※下記の時間以外の車両の乗り入れは、絶対しないように厳守をお願いします。

4/18(土)	6:30～8:30	16:30～18:00	選手宿舎前駐車場
4/19(日)	7:00～8:30	14:00～18:00	選手宿舎前駐車場

- (3) 別府競輪場の施設・敷地内利用について

①大会期間中は、場外発売が行われているため、【10 その他(2)】を厳守のこと。

※ホームストレッチ側の特別観覧席(場外発売専用)の利用は出来ません。

②競輪場内のコンセントの使用は厳禁とする。コンプレッサー使用時の発電機の使用は認めるが注意を払うこと。

③女子の更衣については設けていないため、女子トイレなどを使用すること。(検車場内のトイレは使用可)

④競輪場内に張り出すチーム応援横断幕、のぼり旗等は、2-3コーナーのフェンス外側に限定する。観戦の妨げにならないよう配慮すること。

⑤場内に設置されているゴミ箱は使用しないこと。ゴミ等は各自各校にて持ち帰ること。

⑥屋外ローラー場の使用は認めるが**管理棟1F(選手ピット内)にあるローラー場の利用は厳禁**とする。

⑦フィールド内でのローラーの使用は競技運営の支障をきたすおそれがあるため不可とする。**ただし、スプリント順位決定戦のみ認める。**

⑧喫煙は管理棟前(灰皿設置)のみとする。

⑨選手ピットは管理棟1F(検車場)とし、区割りは行わないので関係チームで譲り合いながら使用すること。

⑩自転車整備(チェーンオイル塗布含む)は屋外でおこなうこととし、**オイルはしっかり拭き取る**こと。

⑪**管理棟前道路は緊急車両通行のため空けておく**こと。

⑫**競輪場内の備え付けの備品等には一切手を触れない**こと。また、**ごみ等も必ず持ち帰る**こと。

- (4) 自転車の保管および選手待機場所(検車場)の使用について

4/18(土)	開錠 7:00	閉鍵 18:00
4/19(日)	開錠 7:15	閉鍵 18:00

自転車の保管は、検車場(管理棟1F)を利用できるが、紛失、破損等について主催者側は一切責任を負わない。

(5) 指定練習について

期日	時間	グループ	備考
4/18(土)	7:45~8:05	指定練習 ①	大分、福岡、佐賀
	8:10~8:30	指定練習 ②	長崎、熊本、山口
	8:35~8:55	指定練習 ③	宮崎、鹿児島、広島
	9:00~9:20	指定練習 ④	女子

- ①チーム関係者が選手の安全管理に責任をもって行うこと。
- ②入退場については、バック側に限定する。役員の指示に従って移動し、**走路に入る際はアップシューズ**とする。
- ③接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、**主催者は賠償等の責任を負わない**。

8 AD カード

今大会に参加する役員、選手ほか関係者は、常時 AD カードを身に付けなければならない。選手宿舎前より規制エリアとする。**大会終了時に返却をすること。**

9 宿泊・弁当 関係

- (1) 貴重品管理は各チーム（各自）の責任とする。
- (2) 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。宿舎から注意事項がある際は遵守のこと。
- (3) 宿舎内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。
- (4) ホテル内では常に整理整頓を心掛け、自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。
- (5) 宿泊施設により、駐車場代が発生する場合がある。
- (6) 変更等がある際は、エージェントに必ず連絡すること。大会期間中は、大会本部へ変更内容を連絡すること。
- (7) 弁当配布について 11:00～ 屋外ローラー場前

10 その他

(1) 交通規則の順守について

所在地から会場への移動、宿舎と会場間の往復等は、常に交通規則を遵守すること。ロードバイクで移動する際は、必ずヘルメットを着用すること。監督、チーム関係者は責任を持って指導こと。

(2) 観戦者について

観戦については観客制限を設けない。但し、場外発売があるので一般のお客様と同様の入場とする。

別府競輪場の開場は 9:30 以降となるため、いかなる場合も入場しないようお願いします。

観戦・応援者エリアについては、**B 側大型ビジョン横スタンド～H 側特別観覧席前**とする。

※観戦者は場内へのカン・ビンの持ち込みは禁止とする。（別府競輪場ルール）

※観戦者はペットボトルをバンク周囲の立ち見場所への持ち込みは禁止とする。（別府競輪場ルール）

(3) 問い合わせについて

大会前・期間中【問合せ者(本人・保護者) → 各チーム代表者(監督) → 総務委員長(遠江)】とする。

別府競輪場への直接の問い合わせは厳禁とする。（徹底をお願いします）

(4) 救護体制について

4/18 9:00 より看護師 2 名を常駐する。競技中の負傷疾病について、現場における応急措置のみとする。

以後の措置については参加者自身の責任によって行うこと。

参加者は健康保険証を必ず持参すること。

近隣医療機関	別府医療センター	〒874-0011 大分県別府市内竈 1473 番地 TEL : 0977-67-1111
--------	----------	---

■ 競技運営

1 大会名「第29回西日本地区自転車競技大会」

JCF 競技規則及び UCI 競技規則最新版、実施要項、および本大会特別規則により実施する。本大会の特別規則は、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。

2 競技日程

2026年4月18日(土)～19日(土)

3 大会本部

別府競輪場メインスタンド1F下審判控室

4 主要競技役員

総務兼競技運営委員長	遠江 高一	大分県自転車競技連盟
審判長	明珍 多久雄	大分県自転車競技連盟 理事

コミセール・パネル

競技運営委員長 遠江 高一 審判長 明珍 多久雄
スタータ 田仲 駿太 セクレタリ 竹内 秀一

5 参加資格

(公財)日本自転車競技連盟の2026年選手登録者であること。

6 参加申込

実施要項「6参加申込」による。

7 競技者(監督)受付・登録

実施要項、競技日程の時間内に、ライセンスコントロールを受けること。2026年有効のライセンスの提示した後、ADカードを配布する。ライセンス不携帯の際は参加料の50%相当をペナルティとして課す。

8 実施種目

実施要項の通りとする。

9 使用機材

公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及びUCI競技規則最新版に準ずる。

① ヘルメット

ア JCF公認およびJKA認定(競輪用)とする。公認シールが貼付されていない、破損、ひび割れ、劣化が確認されるヘルメット等の使用は認めない。

イ あごひもが緩んでいる状態での使用は認めない。

ウ トラック・レースのケイリン、スクラッチ・レース、ポイント・レース、4km速度競走はヘルメット・カバーを装着するため、装着することが可能なヘルメットを準備すること。マグネット式のシールド装着は脱落防止のため禁止する。

② 自転車

各校の競技者・監督・コーチ・メカニシャンの責任で競技規則規定内に調整の上、参加のこと。

競技終了後、指示を受けた競技者は、自転車および装備のチェックを受けること。

10 ユニフォーム(ジャージ・パンツ)

所属するチームの登録されたユニフォームを着用すること。高体連加盟のチームは、登録されたユニフォームを着用すること。

団体種目については、チーム全員が登録されたユニフォームの着用を原則とする。やむを得ず、登録以外ユニフォームを着用する際は、監督会議で承認を受けること。

11 賞典

実施要項「10表彰」により行う。服装は、原則「登録されたユニフォームおよびチームジャージとする。

1位～3位に賞状を授与する。

12 招集

バンク入り口付近(敢闘門付近)に設ける。各競技者の出走予定時刻15分前までとする。

1.3 大会アナウンス（コミュニケの配布・配信）

大会進行は、アナウンスにより行う。また、コミュニケ等の配信については、

LINEオープンチャット「西日本大会」にて配信する。（下記、QRコードの読み取りをお願いします）

※※利用についてのお願いとルール※※

このオープンチャットは大会内容のデータ添付およびダウンロード、連絡、リザルト添付などを送信、閲覧するために利用します。書き込みなどメッセージの送信はせず、閲覧を中心に利用して下さい。万が一、迷惑行為や無意味に何度も書き込みをする者は共同管理者により強制退会させ、参加できないようになります。この内容を踏まえた上でご利用をお願いします。



「西日本大会 オープンチャット」

1.4 個人情報の取り扱い

選手、応援者及び競技役員等の大会参加者の個人情報（画像、映像、音声データ等）については、本大会に帰属するとともに、大会の普及活動に利用する以外の目的に利用することはない。

■ 大会特別規則 <競技運営確認事項>

TR1 競技全般

- ・競技規則を熟読し遵守すること。
- ・すべての競技においてタイム計測は手動計時で実施する。
- ・走路保護のため、チェーンオイルの過度な塗布、アップオイル等を体に塗ることおよびレーサーシューズでの走路の歩行は禁止する。
- ・競走種目における競技中のハンドル持ち替えは単独で走行している場合のみ許容する。
- ・発走機を使用しない種目は4 km速度競走を除き各校のスタッフがホルダーを務める。その際、選手が有利になることを目的として前方へ押し出さないこと。
- ・バンク内からの指示は禁止とする。バンク内の指示についてタイム系種目 SP・TP・TT・IP のみ、H スタートは1 コーナー付近に、B スタートは3 コーナー付近に1 名認める。競走種目 PR のみバック側のインフィールド内に1 名認める。
- ・スタンディングスタート種目の再スタートは認められない事故の場合を含み、1 回限りの再スタートを認める。4 km速度競走のフライング等においては競技規則通りとする。

TR2 1km タイムトライアル

- ・400m のトラック2.5 周で実施する。
- ・スタートはホーム、バックの中央線から2 選手同時発送で行う。
- ・スタートには発走機を使用する。
- ・発走機に自転車をセットし、ホーム、バックの選手が準備完了後 20 秒 カウントダウンにてスタートする。
- ・ホーム、バック同時スタートにて実施（プログラムに記載の、スタート/フィニッシュ位置を確認すること）
- ・スタート時にフライング、または機材故障があった選手は次の組で再発送し、該当しない選手はそのまま競技を続行する。機材故障があった選手は警告を与えた上で再発送を認める。2 回目は失格とする。

TR3 インディヴィデュアル・パーシュート（3km）

- ・400m のトラック7.5 周で実施する。
- ・スタートはホーム、バックの中央線から行う。
- ・スタートには発走機を使用する。
- ・発走機に自転車をセットし、ホーム、バックの選手が準備完了後 20 秒 カウントダウンにてスタートする。
- ・ホーム、バック同時スタートにて実施（プログラムに記載の、スタート/フィニッシュ位置を確認すること）
- ・スタート時に片方の選手フライング、または機材故障があった場合は両者とも再発走とする。機材故障があった選手には警告を与えた上で再発送し、再発走の原因となった選手の2 回目は失格とする。
- ・決勝、決定戦は実施せず、タイムにより順位を決定する。
- ・追い抜きが発生してもタイム測定のために完走する。

TR4 スプリント

- ・予選 200m フライング・タイムトライアルは 2 周 800m を走行するうちの最後の 200m を計測する。
- ・スタートはH側バンク内側より、前競技者が 1 周回通過後に次走選手がスタートする。(スタートの指示で発走する)

【男子】

- ・予選上位 16 名による 1/8 決勝からトーナメントを実施する。
- ・予選 → 1/8 決勝 (1 回戦制) → 1/4 決勝 (1 回戦制) → 1/2 決勝 (1 回戦制)
→ 3-4 位決定戦 (2 回戦制) / 決勝 (2 回戦制) / 5-8 位決定戦 (1 回戦制)

【女子】

- ・予選 1・2 位 2 名による決勝を行う。
- 予選 3・4 位 2 名による 3-4 位決定戦を行う。5 位以下はタイムにより順位を決定する。
- ・予選 → 3-4 位決定戦 (2 回戦制) / 決勝 (2 回戦制)

TR5 ポイント・レース

- ・奇数番号はインレーン、偶数番号はアウトレーンからの発送とし、1 番の選手は、インレーンの先頭からスタートする。スタート位置は先着順による。1 周回の競技外周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。
- ・番号付きヘルメット・カバーを使用する。
- ・予選 2 組 : 10km (25 周回)、決勝 20km (50 周回) を実施する。
- ・各組予選より上位 8 名を選出し、決勝 (16 名) を行う。

TR6 ケイリン

- ・400mトラック4周回で実施する。
- ・ペーサーはスプリンター・ラインの内側を走り、スタート時は 30 km/h、フィニッシュ 2 周前を過ぎてトラックを離れるまでに、徐々に 50 km/h まで加速する。女子のそれぞれの速度は、25 km/h と 45 km/h とする。
- ・ペーサー離脱後は最終スプリント状態とみなすので、各自の走行ラインを厳守すること。
- ・スタート後半周以内に事故が発生したとき、再スタートとするが、半周以降の事故は再レースとはならない。
- ・コンタクトプレー等については、厳しい態度と裁定で対応する。

【男子】

- ・1 回戦 → 1 回戦敗者復活戦 → 1/2 決勝 → 決勝 (1-6 位決定戦)
- ・1 回戦 6 組 (39 名) → 各組上位 1 名が 1/2 決勝へ
- ・敗者復活戦 6 組 (33 名) → 各組上位 1 名が 1/2 決勝へ
- ・1/2 決勝 2 組 (12 名) → 各組 1-3 位は決勝戦へ (6 名) へ

【女子】

- ・順位決定戦のみを実施する。(7 名)

TR7 スクラッチ・レース

- ・奇数番号はインレーン、偶数番号はアウトレーンからの発送とし、1 番の選手は、インレーンの先頭からスタートする。スタート位置は先着順による。1 周回の競技外周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。
- ・番号付きヘルメット・カバーを使用する。
- ・予選 2 組 : 4.8km (12 周回)、決勝 : 8km (20 周) にて実施する。
- ・各組予選より上位 8 名を選出し、決勝 (16 名) を行う。

TR8 4km 速度競走

- ・距離 : 4 km (10 周回) で実施する。
- ・番号付きヘルメット・カバーを使用する。
- ・予選 → 決勝
- ・予選 3 組 (31 名) → 各組上位 4 名が決勝 (12 名) へ